

[short hydration(適応:75歳未満)]

■エンボス

術前キイトルーダ+ペメトレキセド+ランダ(SH)療法

【呼吸器科】143【非小細胞肺癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:		
医師名:	印		
身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :3週ごとを1コースとする

Day	-8	1	2	3	~21
施行日	/	/	/	/	
キイトルーダ		↓	休薬	休薬	
ペメトレキセド		↓	休薬	休薬	
ランダ		↓	休薬	休薬	
パンビタン末(経口)	初回投与の7日以上前から薬酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。				
メコバラミン注(筋注)	↓				

メコバラミン注(ビタミンB12):初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	アロカリス注235mg 1V パロノセトロン注0.75mg 1V デキサート注1.65mg 2A デキサート注6.6mg 1V 生食 100mL 30分
②	●キイトルーダ【 】mg 生食 50mL 30分
③	生食 50mL 10分
④	●ペメトレキセド【 】mg 生食 100mL 10分
⑤	KCL注10mEq 硫酸Mg補正液1mEq/mL 8mL 生食 500mL 1時間
⑥	マンニトールS 300mL 30分
⑦	●ランダ【 】mg 生食 500mL 1時間
⑧	KCL注10mEq 生食 500mL 1時間

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
キイトルーダ	200mg/Body	
ペメトレキセド	500 mg/m ²	mg/Body
ランダ	75 mg/m ²	mg/Body

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 点滴ルートはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 75歳未満の患者を対象とする。
- ONSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 1週間以上前から薬酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- 腎機能に応じて、副作用軽減のために点滴を追加すること。

○デカドロン錠8mg(内服オーダ)はday2,3,4に投与する。

○糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。